

樽前山

1 概況（平成14年8月）

今期間、顕著な地震増加などは見られませんでした。1996年以降地震活動が活発化しており、A火口をはじめドーム周辺では熱的活動が活発な状態となっていることから、火山活動の推移に注意が必要です。

2 噴煙活動の状況

A火口、B噴気孔群とも噴煙の高さは100m以下、E火口では30m以下で推移し特別な変化はありません。

3 地震活動の状況

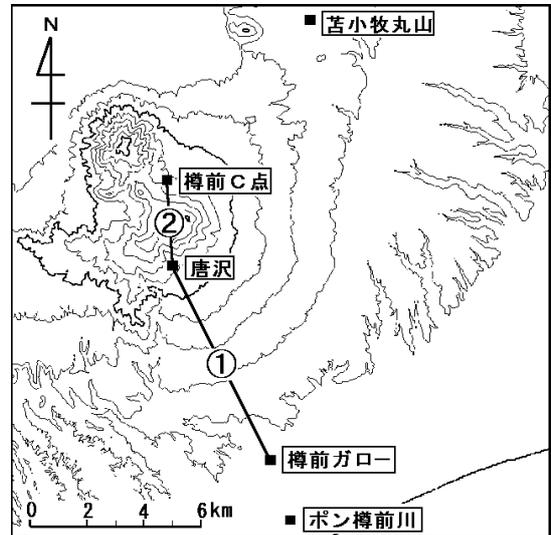
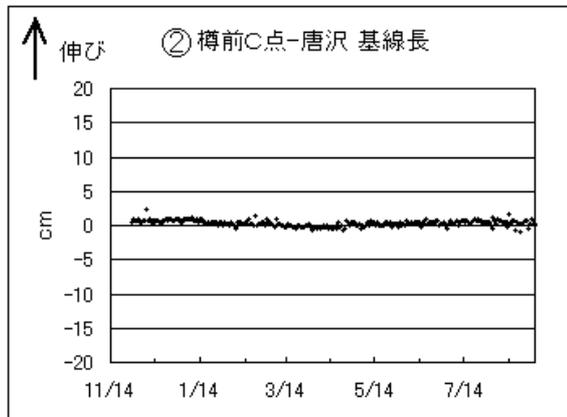
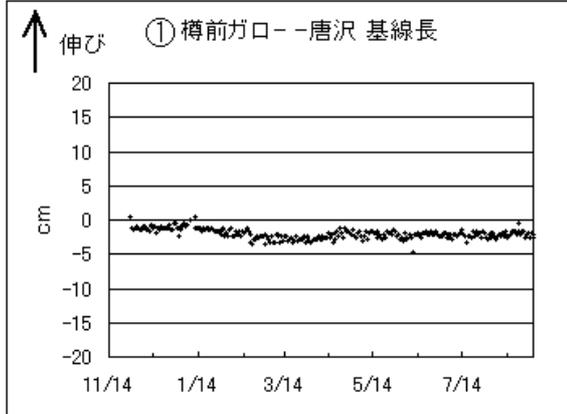
顕著な地震の増加はなく、1日あたり0～4回で推移しました。震源はほとんどが従来と変わらず山頂火口原の浅いところと推定されます。火山性微動は観測されませんでした。

月別地震・微動回数（C点）

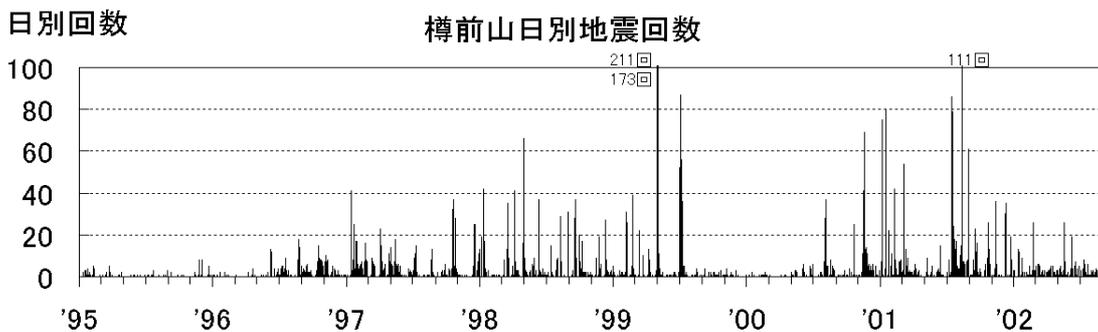
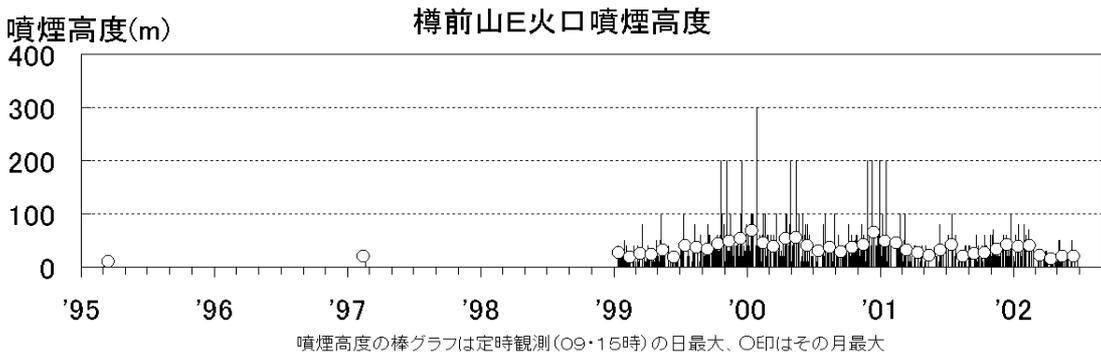
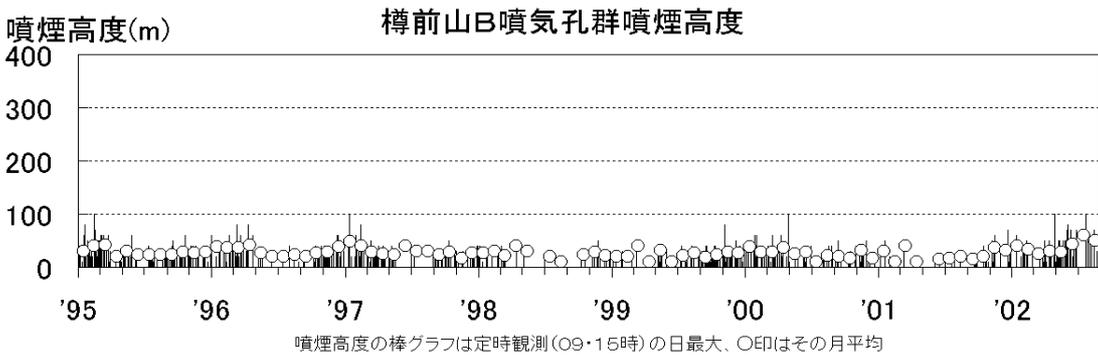
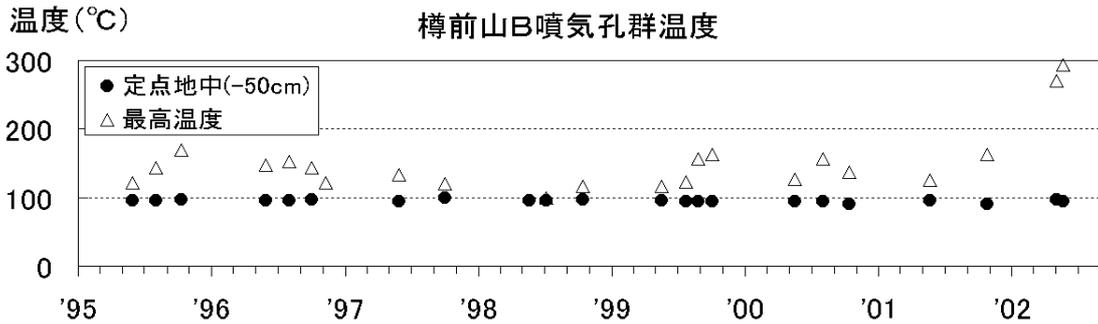
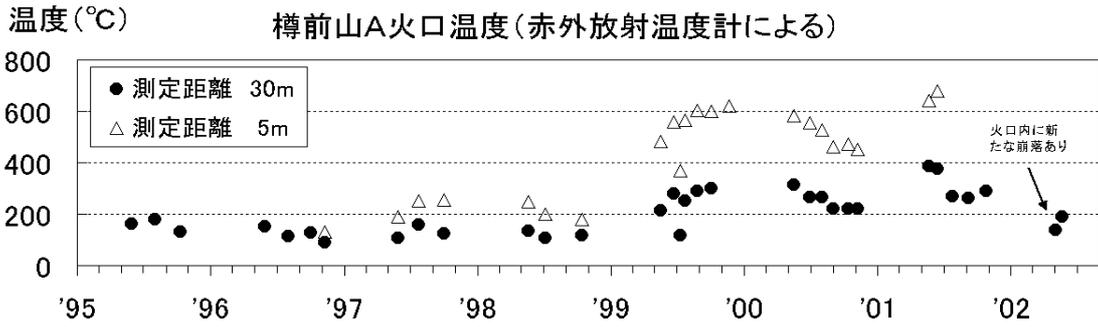
平成13～14年	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
地震回数	107	101	56	108	53	65	61	41	99	74	50	40
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 地殻変動の状況

G P S観測では、火山活動に起因すると考えられる特別な変化はありませんでした。



樽前山基線長グラフ（2000年11月14日～2002年8月31日）



樽前山火山活動経過図(1995年1月1日~2002年8月31日)